



かわいっ子

河合小だより

令和2年12月

【学校教育目標】「他者と共創し、主体的に学ぶ児童生徒の育成」

文責：学校長

人権について考える

吉岡 優

11月2日、井上鈴佳先生を招いて、LGBT講演会を開催しました。先生の優しい語りかけは、子どもたち自身の心に素直に向き合うきっかけをつくっていただきました。先生は「今日は難しいことばは使わずにお話します。」と子どもたちに、「自分に素直になることが大切だよ。」「困ったときはすぐに相談していいんだよ。」というメッセージを伝えてくださいました。

今回の話は以前『かわいっ子（9月号）』で紹介した「みんなちがって みんないい（金子みすゞさん）」に通じていると思いました。また、人はそれぞれの個性（多様性:diversity）を尊重しあい、それを互いに受け入れること（包含:Inclusion）をとおして、将来『人権文化にあふれた社会』を創造していけるんだと改めて感じました。



河合小の11月は人権について学んだ月でした。「ONOIじめ等防止ウィーク」の取組にも連動させながら、「LGBT」、「コロナ差別」などを学習しました。なお、下掲の広告も参考にされながら、今一度、ご家族で人権について話し合っていたいただければ幸いです。

桃太郎はなぜこの三匹を仲間にしたのか。

桃太郎がなぜ、犬、猿、キジという一見バラバラの三者を仲間にしたのか。

そこには、桃太郎の明確な戦略がありそうです。

おそらく桃太郎はチームに多様性を取り入れある種のケミストリーを起こそうとしたのではないのでしょうか。

最初は合わないこともあったかもしれませんが、心を開き認め合うことができれば個性の違いはお互いを高め合うきっかけになります。

違うから、視野が広がる。発見がある。成長ができる。強くなれる。

これからの多様性の時代に私たちが学ばべきことがそこにはあるような気がします。

違うから、人は人を想う。



【全面広告（JT）：10月21日（水）・神戸新聞に掲載されていきましたので、紹介します。】

現代社会の〈光〉と〈影〉 ～サイバー講演会に寄せて～

10月30日、「インターネットとの正しい付き合い方」と題し、全校児童と希望された保護者に向け、兵庫県警サイバー犯罪対策課の現役警察官の方にご講演をいただきました。ネットを活用すれば「24時間いつでもどこでも情報が簡単に取得できる」「自宅に居ながら買い物ができる」「遠方の知り合いともオンラインで交流できる」「思い出の写真や動画が永久に劣化なしに保存できる」など10年前には想像できないほどの〈光〉の部分があります。

一方、ゲームなどばかりして、生活が乱れる、SNSを通して犯罪に巻き込まれる、詐欺にひっかかる、個人の情報や写真がネットに晒させるなど、〈影〉の部分も多くあります。しかし、危険や不安を理由に「ネットは使わない」という選択肢は現実的ではありません。子どもたちが生きていく Society5.0 社会ではAI、IoT、ビッグデータなどの技術の活用は当たり前と考える必要があるのです。いずれにせよ、子どもを守るのはやはり大人。共に考え、行動していくことが私たち大人に求められています。



今月も体験を通した学びがたくさんありました



本校の行事は11月も盛りだくさんでした。全校生で取り組んだ元気アップマラソン・マラソン記録会（体育）、避難訓練（防災）、東京混声合唱団WS（音楽）、学年・組ごとでは特別支援学級の小野特ハロウィン交流（交流及び共同学習）、ヤクルト学習（1，2年食育）、租税教室（1年生活）、大豆収穫（3年総合）、疎水学習（4年社会）、川島隆太講演会（5年脳科学）などがありました。

子どもたちはコロナに負けず、これらの体験的な学びをとおして自分たちの脳や心、体などを大きく成長させていました。学校としては感染症対策を徹底した上で、できる限り通常の学びを確保すべく取り組んでいるところですので、今後共ご理解とご協力をお願いします。

12月の主な行事予定



1日（火）～8日（火）個人懇談	17日（木）4年校外学習
7日（月）、8日（火）5年期末テスト	23日（水）2学期終業式
14日（月）東京混声合唱団本公演	24日（木）冬季休業日開始（～7日）
16日（水）町別児童会、大そうじ	☆1/8（金）3学期始業式

☆学校閉庁日：12月29日（火）～1月3日（日）→緊急連絡は63-2409（学校教育課へ）